

(別紙1)

平成 年 月 日

倉敷市長 様

住 所
設置者
氏 名 印

一戸建て住宅の浄化槽処理対象人員算定基準のただし書の適用(願い)

私の住宅については使用状況が下記のとおりであり、浄化槽の処理対象人員が『建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A 3302：2000）』の建築物用途別処理対象人員算定基準の表による算定では明らかに実情に添わないため、同算定基準ただし書の適用をお願いします。この願書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

1	設置場所	倉敷市	
2	住宅の延べ面積	m ²	
3	従前に設置している浄化槽	無 ・ 有（人槽）	
4	居住人員	実居住人員 1	人
		予定居住人員 2	人
5	井戸水等使用の有無	1 使用していない 2 使用している	
6	年間最大水道使用量実績 3	m ³ /日	
7	年間最大井戸水等使用水量実績 4	m ³ /日	
8	予測水道使用量 5	m ³ /日	

(裏面有り)

(裏)

- 1 現在居住している人員数を記載してください。
- 2 子供の出生等により世帯人員が増加する予定がある場合は、その人員数を含めた人員数を記載してください。また、世帯人員が増加する予定がない場合は、実居住人員を記載してください。
- 3 水道使用の場合は、最近1年間の水道使用量を明らかにする資料(水道局発行：納入証明書又は「ご使用水量・料金のお知らせ」の写し)の内、最も使用量の多い期間の使用量を1日あたりに換算して求めた値を記載してください。

また、最近1年間の水道使用量を明らかにする資料を添付してください。

(例1) 年間最大水道使用量実績の算出方法

使用期間	使用量
平成 年4月・5月	27m ³
6月・7月	28m ³
8月・9月	29m ³
10月・11月	27m ³
12月・平成 年1月	26m ³
2月・3月	24m ³

年間最大水道使用量実績
➡ 29 m³ ÷ 61 日 = 0.48 m³ / 日

- 4 井戸水を使用している場合は、最近1年間の井戸水等使用量を明らかにする資料(メーター等を設置して井戸水等の使用量が把握できる場合に、概ね2ヶ月ごとにその使用量を記録した資料)の内、最も使用量の多い期間の使用量を1日あたりに換算して求めた値を記載してください。

また、最近1年間の井戸水等使用量を明らかにする資料を添付してください。

5 予測水道使用量

- ・水道のみ使用している場合の予測水道使用量 (m³ / 日)
= 年間最大水道使用量実績 (m³ / 日) / 実居住人員 × 予定居住人員

(例2) 2人世帯で居住者に変動ない場合

$$\text{予測水道使用量 (m}^3\text{/日)} = 0.48\text{m}^3\text{/日} / 2\text{人} \times 2\text{人} = 0.48\text{m}^3\text{/日}$$

(例3) 2人世帯で6ヵ月後に居住者が1人増える場合

$$\text{予測水道使用量 (m}^3\text{/日)} = 0.48\text{m}^3\text{/日} / 2\text{人} \times 3\text{人} = 0.72\text{m}^3\text{/日}$$

- ・井戸水を使用している場合の予測水道使用量 (m³ / 日)
= { 年間最大水道使用量実績 + 年間最大井戸水等使用量実績 (m³ / 日) }
/ 実居住人員 × 予定居住人員

- ・従前が汲み取り便所である場合の予測水道使用量 (m³ / 日)
= 上記2式で得た値 × 200 / 150

(例4) くみ取り便所で2人世帯において居住者に変動がない場合

$$\text{予測水道使用量 (m}^3\text{/日)} = 0.48\text{m}^3\text{/日} \times 200 / 150 = 0.64\text{m}^3\text{/日}$$